



AOMORI GOKAN アートフェス 2024

4月13日(土)から、十和田市現代美術館を含む、青森県内にある現代美術を楽しむ五つの美術館・アートセンター（青森県立美術館、青森公立大学国際芸術センター青森、弘前れんが倉庫美術館、八戸市美術館）によるアートフェスが開催されます。十和田市現代美術館では、アートフェスのメイン企画の一つとして、フェスのテーマ「つらなりのはらっぱ」を自然と人間の交わるところと捉え、その複雑に絡まる関係性に注目した企画展「野良になる」を開催します。

5館巡りに最適な「公式ガイドブック付5館周遊チケット」（電子）がオンライン限定で発売中です。

※他館の情報、チケット詳細については公式サイトをご覧ください。



▲公式サイトはこちら

《企画展》野良になる

開催期間 4月13日(土)～11月17日(日)

観覧料 一般 1,800円（常設展含む）

※高校生以下無料

※市民は上記金額から200円引きで観覧できます。マイナンバーカード、免許証など住所が確認できるものを受付に提示してください。

国内外の若手作家4人による、多様な視点から自然を捉えた作品を紹介

日本とアメリカにルーツを持ち、トランスジェンダー女性として生きるあり方を彫刻で表現する丹羽海子、学校教育を離れ、独学でドローイングを柔らかいウールへと変換し風景を描く墓原蓉子、品種改良や養殖といった人間のコントロールと動植物の生の関係を取り上げ、映像や料理の作品を作る永田康祐、ブラジルに植民地時代以前から伝わる知識をもとに、植物と人間の関係を問い直す作品を制作するアナイス・カレニンなど、多様な視点から自然を捉える若手アーティストの表現を紹介します。



学芸員による企画展ギャラリートーク

とき 4月27日(土) 午後2時～2時40分

ところ 企画展示室

※要企画展チケット

臨時開館 4月22日(月)、29日(月)、30日(火)

4月10日(水)は

現代美術館常設展示市民無料デー

マイナンバーカード、免許証など住所が確認できるものを受付に提示してください。

～市民無料デーに合わせて開催～ 《げんびさんぽ》

げんびサポーターと一緒に常設展示作品を鑑賞します。

とき 午前11時～正午

集合場所 美術館エントランス

定員 20人 ※事前予約制・先着順



ぐるっとNAVI

～上十三・十和田湖広域定住自立圏情報～

上十三・十和田湖広域定住自立圏内のイベント情報をお届けします♪

野辺地町 2024のへじ春まつり

とき 4月20日(土)～5月6日(月)

ところ 野辺地町愛宕公園

内容 ▶開催期間中、愛宕公園内での常夜燈型
 灯籠・提灯点灯・ライトアップを実施 ▶4月
 29日(月)・第44回ホタテ駅伝大会 ▶5月3日(金)
 ～5日(日)・2024 あたご de Mise (仮称)

問 一般財団法人野辺地町観光協会 ☎0175-64-9555

